

故人と遺族の笑顔をつなげる フレーム一体型遺影「モダニエ」



On故置新

オンコチシン

〒350-0041

埼玉県川越市六軒町 2-3-1

エマブル六軒町 107

URL <https://www.onkochixin.com/>

Company data

代表

神谷 紀秀

大手インキメーカーに23年間勤務。営業や新規事業開発に携わる。その中で、新たなビジネスのアイデアを構築し、それを形にすべく独立。2021年4月に「On故置新」を創業し、アクリル板に特殊な印刷と彫刻を施す画期的な遺影「モダニエ」の制作・販売を手がけている。

Personal data



飯田 アクリル板を加工するフレーム一体型遺影「モダニエ」の制作・販売を手がける「On 故置新」さん。この事業を立ち上げたきっかけが気になります。

神谷 もともと私は、印刷所にインキを提供する大手インキメーカーに勤務していました。23年間にわたって営業や販促・企画業務に携わり、新規事業の立ち上げも行ってきたんです。その中で、この「モダニエ」のアイデアがひらめき、思い切って前職を離れ、独立しました。

飯田 では、あらためて「モダニエ」について詳しくお聞かせください。

神谷 「モダニエ」は、ご遺族様に送っていただいた故人様のお写真を切り抜き、特殊な技術で透明なアクリル板に写真を印刷します。そこに、彫刻した別のアクリル板を重ねることで、モダンな雰囲気の遺影を実現しています。高級感があるアクリルフレームの遺影は、あらゆるお部屋の雰囲気と相性が良く、飾りやすい仕上がりになっているんです。

飯田 思わず故人様に話しかけたくなるようなデザインですね。

神谷 ありがとうございます。仏壇に飾る遺影にはどうしても悲しみがつきまといますよね。ただ、まるで記念写真のように明るい「モダニエ」なら、大切な方を亡くしたご遺族様に自然な笑顔を取り

戻していただけるきっかけとなれるのでは、と考えているんです。ちなみに現在、国内で「モダニエ」と同じタイプの遺影を制作しているところはないんですよ。

飯田 それはすごいですね！「モダニエ」はお世話になった故人様のご遺族の方へのプレゼントにも良いでしょうね。

神谷 そうなんです。そこで当方は、「モダニエ」をご利用いただける贈答用チケットを販売しています。ご遺族様の中には葬儀の準備で忙しく、遺影が証明写真などになってしまい「他の写真にすればよかった」と後悔する方も多いです。ですから、落ち着いた時期を見計らってご遺族様へ「モダニエ」の贈答用のチケットをお送りすれば、ご遺族様もゆっくり時間をかけて最高の写真を選ぶことができますよね。

飯田 そうして完成した「モダニエ」こそ、故人様の人柄と人生を反映させた本来の遺影と言えるのかもしれない。「モダニエ」のご注文はどんどん増えているのでは？

神谷 ありがたいことに先日も野球が好きだった故人様のために、野球にゆかりのあるオリジナルのフレームをデザインしてほしいというご注文をいただいたばかりなんです。また、展示会で「モダニエ」を手にとった終活中の方からも、「これは良いね」「ステキだわ」と好評だったんですよ。そうした声にお応えするため、私は故人様とご遺族様をつなぐこの仕事に全力を注ぎ続けていきます。そして、自由な発想を大事にし、「遺影といえばモダニエ」と言っていただける存在になりたいですね！

Guest Comment

飯田 哲也（野球評論家）

新時代のスタンダードになりそうな新たな形の遺影「モダニエ」は、とても洗練されたデザインでした。さらに、それを制作する神谷代表も謙虚で魅力的なお人柄の方で、遺影に限らず思い出の写真を飾るのにぴったりだと思います。「モダニエ」が全国に普及する日も私も楽しみにしています！

